

日本政府は核兵器禁止条約に署名、批准を！

「国連軍縮週間」(10/24~)行動にご参加ください！

世界にはいまなお約1万4000発もの核兵器が存在しています。核兵器の脅威を根絶することは、世界の安全と、人類の未来がかかった緊急の課題です。

諸国政府と市民社会が共同して核兵器禁止条約が採択されて2年。現在79か国が条約に調印し、批准国は32か国に増えています。残り18か国が批准すれば条約は発効します。核兵器廃絶の大きな力です。

ところが日本の政府はアメリカの「核の傘」への依存を理由に反対しています。被爆国にあるまじき姿勢を変えさせるために、「日本政府は核兵器禁止条約の調印・批准を！」の声をあげましょう。

10月24日 (木)

「軍縮週間」街頭宣伝行動

- ・正午～13時 JR新宿駅西口・小田急百貨店前

日本政府に核兵器禁止条約への調印、 批准を求める院内集会

- ・15時～17時 衆院第2議員会館・第1会議室
初鹿 明博 衆議院議員 (立憲民主党)
塩村 文夏 参議院議員 (立憲民主党)
本村 伸子 衆議院議員 (日本共産党)
濱住 治郎 (日本原水爆被害者団体協議会 事務局次長)
広渡 清吾 (「市民連合」呼びかけ人・東京大学名誉教授)
安井 正和 (原水爆禁止日本協議会 事務局長)



主催：原水爆禁止日本協議会 (日本原水協)
TEL:03-5842-6031 / FAX:03-5842-6033
E-mail: antiatom55@hotmail.com

